



宇治茶のお店「通圓」のパンフレット

名前 谷尾めいこ
三浦みちえ

今日のプレゼンのゴール



たくさんの人に
宇治茶と通園に
ついて知ってもらい、
お店に来て
もらうこと。

プロジェクトの内容



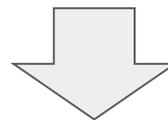
- ① 通圓に行き取材
- ② パンフレットの内容と構成を考える
- ③ 取材メモをもとにパンフレットの下書き
- ④ パンフレットを制作

プロジェクトのきっかけ・理想像



きっかけ

宇治茶や宇治茶のお店について知りたかったから。



理想像

観光客の方などたくさんの人に宇治茶について知ってもらい、宇治の有名なお茶屋さんぜひ来てほしい。

プロジェクトの成功基準

成功基準

日本人の観光客の方15人以上にパンフレットを手に取ってもらい、実際にお店に来てもらう。

成功例

パンフレットを見てもらい15人にお店へ来てもらったとき

しっばい例

- ・ 10枚ほどしかパンフレットが取られないとき
- ・ パンフレットがとられても、実際にお店に来てくれる人がいない、または、10人以下のとき

お茶の 通圓



864年続いてきた
お茶のお店
「通圓」

※本パンフレットは宇治子ども未来キャンパスの小学生が、
通圓を紹介するためにインタビューし作成しました。
通圓が作成したものではありません。

お店の歴史

1160年に宇治橋の仕事を任され、
橋もりをしながら、お茶の仕事を
はじめたのが「通圓」です。

お店を継ごうと思った きっかけ

小さい頃は、仕事を選べるとは思
っておらず、家業を継ぐのが当
たり前だと思っていました。周
りの人で家業の仕事を継ぐ人
が多く自分も家の仕事を継が
なければならぬ小学校高学年
の時に意識したのがきっかけ
です。

お茶のこだわり ポイント

毎年5月に出た芽でお茶を作
りますが自然のものなので毎
年味が変わってしまいます。

そこで「ごうぐみ」という作業
をし、味が変わらないようにし、
去年より美味しいと言ってもら
えるようならにいいお茶を作
っています。

売っている物

宇治茶や、宇治茶を使ったお
かしやスイーツ、そして、宇
治茶、急須や茶碗などの茶
道具などのお茶に関係する
ものを売っています。茶道具
はお茶を淹れるのを始めたい
というお客様の希望から増え
ました。



通圓のオススメ商品

「あおい」



通圓のオススメ商品は「あおい」というお茶です。あおいは煎茶ですがあおいには美味しい成分が含まれているため、他の煎茶に比べてにがくなく、お茶が苦手な人でも飲みやすくなっています。

飲むと口の中にほんわりしたやさしい味が残り、私の口には合います。あおいの茶葉はお湯を入るとふくらみ、かさが増えるため茶葉8グラムにお湯8杯分で5人分ほど淹れることができます。

お茶の淹れ方

お茶の淹れ方はお茶の種類によって違います。とくに違うところがお湯の温度です。

- ・抹茶…90℃～100℃
- ・玉露…40℃のぬるま湯
- ・煎茶…60℃～70℃

また玉露と煎茶は一度飲んだ後、残った茶葉にもう一度お湯をいれることで繰り返し飲むことができます。2～3回ほど繰り返せます。

これからのお店

通圓は今まで864年続いてきました。通圓の社長さんには2年生、5年生と幼児2人の4人のお子さんがあるので、子供に継いでもらい、1000年を目標に続けたいとおっしゃっていました。

お店の情報

電話番号

0774-21-2243

所在地

〒611 0021京都市宇治市宇治東内1



京阪宇治駅 真正面

JR宇治駅 東へ徒歩7分

営業時間

午前9時30分～午後5時30分

年中無休

パンフレットを制作するときに工夫したところ

- ・文字のフォント
見出しのフォントは
Sモトヤ大楷というもの
を使った。それをつかう
ことで和風っぽくなった。

お店の歴史

1160年に宇治橋の仕事を任され、
橋もりをしながら、お茶の仕事を
はじめたのが「通圓」です。

.....

お店を継ごうと思った
きっかけ

パンフレットを制作するときに工夫したところ

・写真の入れ方

写真の角が四角いと尖ったような感じになったので、角を丸くして柔らかい感じを出した。



パンフレットを制作するときに工夫したところ

・表紙のデザイン

パンフレットの表紙の通圓の写真が目立つように、薄い通圓の写真の上に濃い通圓の写真を入れた。



パンフレットを制作するとき工夫したところ

・パンフレットの色 (背景の色)

パンフレットの色はお茶の色をイメージしました。お茶の色といっても濃すぎると暗い感じになってしまうので、明るい色を選んだ。

通圓のオススメ商品

「あおい」



通圓のオススメ商品は「あおい」というお茶です。あおいは煎茶ですがあおいには美味しい成分が含まれているため、他の煎茶に比べてにがくなく、お茶が苦手な人でも飲みやすくなっています。
飲むと口の中にほんわりしたやさしい味が残り、私の口には合います。あおいの茶葉はお湯を入れるとふくらみ、かさが増えるため茶葉8グラムにお湯5杯分で5人分ほど淹れることができます。

お茶の淹れ方

お茶の淹れ方はお茶の種類によって違います。とくに違うところがお湯の温度です。

- ・抹茶…90℃～100℃
- ・玉露…40℃のぬるま湯
- ・煎茶…60℃～70℃

また玉露と煎茶は一度飲んだ後、残った茶葉にもう一度お湯をいれることで繰り返し飲むことができます。2～3回ほど繰り返せます。

これからのお店

通圓は今まで864年続いてきました。通圓の社長さんには2年生、5年生と幼児2人の4人のお子さんがあるので、子供に継いでもらい、1000年を目標に続けたいとおっしゃっていました。

お店の情報

電話番号
0774-21-2243

所在地
〒611 0021京都市宇治市宇治東内1



京阪宇治駅 真正面

JR宇治駅 東へ徒歩7分

営業時間
午前9時30分～午後5時30分
年中無休

プロジェクトで具体的にやったこと



①取材では、パンフレットに載せたいことを考え、取材内容から考えた。



②パンフレットの作成では構成から考え、取材結果をもとに下書きをし、制作。



③実際にお店に置く。

プロジェクトの結果

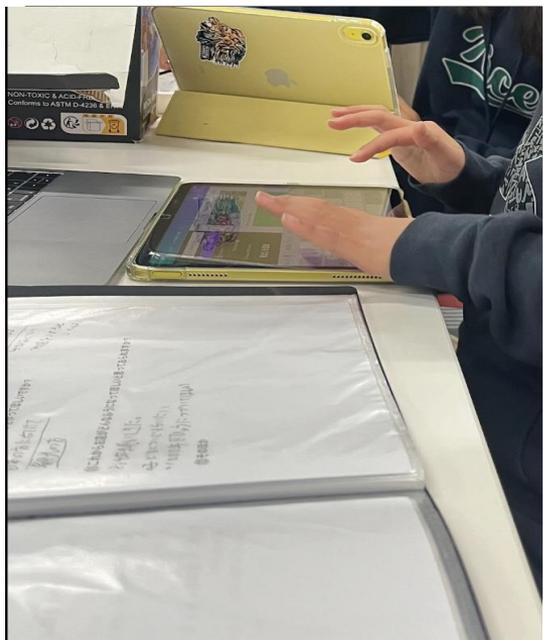
結果：成功 or しっぱい

<p>通園のオススメ商品</p> <p>「あおい」</p>  <p>通園のオススメ商品は「あおい」というお茶です。あおいは茶葉ですがお茶が自然に乾燥しているのが含まれているため、他のお茶に比べて比較的長持ちします。お茶が苦手な人でも飲みやすいです。お茶を口の中に含むやわらかい味が好きなら、お茶の味は自然に馴染むと思います。お茶の味は自然に馴染むと思います。お茶の味は自然に馴染むと思います。</p>	<p>お茶の淹れ方</p> <p>お茶の淹れ方はお茶の種類によって異なります。とくに淹うところがお湯の温度です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抹茶→90℃～100℃ ・玉露→40℃のぬるま湯 ・煎茶→60℃～70℃ <p>また玉露と煎茶は一度飲んだ後、残った茶葉にもう一度お湯をいれることで繰り返し飲むことができます。2～3回ほど繰り返します。</p> <hr/> <p>これからのお店</p> <p>通園は今まで864年続いてきました。通園の社長さんには2年生、5年生と幼児2人の4人のお子さんがいるので、子供に続いてもらい、1000年を目標に続けたいとおっしゃっていました。</p>	<p>お店の情報</p> <p>電話番号 0774-21-2243</p> <p>所在地 〒611-0021京都市宇治市宇治東内1</p>  <p>京阪宇治駅 真正面 JR宇治駅 東へ徒歩7分</p> <p>営業時間 午前9時30分～午後5時30分 年中無休</p>
--	--	---

成功

パンフレットが15枚以上取られた

プロジェクトで苦労したこと



苦労したこと

- 苦労① : パンフレットに何を載せたいか
考え、取材内容を考えるところ。
- 苦労② : パンフレットのデザインと文章。
- 苦労③ : 実際にお店に来てくれるようなパンフ
レットを作るところ。

二人で相談したこと↓

- ①自分たちで電話をするかどうか。
- ②お茶をイメージ、取材で聞いたことをまとめるところ。
- ③パンフレットの構成

プロジェクトを通して学んだこと

学び①

通圓さんのお店についての歴史を学んだ！

学び②

通圓さんのお店が昔から続いているけれど、
お店はきれいだった！

学び③

パンフレットの構成や種類、写真の置き方などのデザインについて学んだ！

自由記述

- ・取材メモをもとにパンフレットの下書きをするのが大変だった。
- ・パンフレットをたくさんの人に手に取ってもらい、通圓のことについて知ってもらいたい。
- ・実際にお店(通圓)に来てほしい。

